



学園通信

練馬区立大泉学園中学校
平成31年4月15日発行 校長 晴佐久和彦

「つながり」を通して得られる自信

大泉学園中学校の平成31年度が始まりました。そして、来月より元号が「令和」に改まることとなります。例年にも増して、この4月は新たな年度の始まりという感を強くするところです。

そうした中、満開の桜と絶好の日和に恵まれた4月9日に入学式を挙行し、182名という多くの新生を迎えることが出来ました。全校生徒数も488名と増え、また新たに4名の先生方をお迎えし、校内全体に活気がみなぎっています。良いスタートが切れたことをきっかけにして、これからの学校生活の充実につなげていきたいと考えています。

さて、初日の始業式では「自分自身をどうみていくか」ということに関してお話ししました。はじめに、内閣府による「我が国と諸外国の若者の意識調査」の結果において、「自分自身に満足している」「自分の考えをはっきり相手に伝える」といった項目で、肯定的な回答の割合が日本の若者はかなり低いという現状(日本の若者は50%を切るのに対して、多くの国は80%前後の値となっている)を話しました。そして、こうした傾向を乗り越えて、まず「自分を大切にしてほしい」ひいては「自分に自信を持ってほしい」と呼び掛けました。

自分の持つ良いところを認めていき、自分自身をかけがえのない大切な存在としてとらえていく。いわゆる「自尊感情」を高めることが重要と言われます。一方で自尊感情が強すぎて「自己中心的」となってしまっはけません。自分と同じように相手も尊重するという姿勢が重要です。タイトルに「つながり」と記しましたが、自分への自信が高まるきっかけは、自分自身の評価だけでなく、周囲の人からの適切な評価、ひと言、励ましなどが重なっている場合が多くあります。さらに、他の人から認めてもらった分、自分以外の他の人の良さにも気づき、相手をかけがえのない大切な存在として感じる事が出来るようになると思います。今年1年、友達同士、先輩と後輩、先生と生徒など様々な人間関係の結びつきの中で、こうした良い「つながり」が増えていき、すべての生徒が力強く日々の生活を過ごしていくことを願っています。

いじめのない、明るい学校生活を目指す学園中の取り組み

「学園中人権宣言」

- ・第1条 相手の目を見てあいさつをする
- ・第2条 友達の良いところを見つけてほめる
- ・第3条 クラスや学年の壁を越えてたくさんの人と仲良くなる
- ・第4条 誹謗中傷や暴力、無視は絶対にしないようにする
- ・第5条 学園中で育ったことを誇れる大人になる

「SNS 学園中ルール」

- ① 22時以降のSNS利用禁止
- ② SNS上に悪口を書かない
- ③ 相手のことを考えてSNSを利用する

平成31年度 教職員の異動

〔転出〕

- (1) 技術科 武田 雅之 先生 異動 清瀬市立清瀬第三中学校へ 副校長昇任
- (2) 音楽科 島崎 早苗 先生 異動 練馬区立小中一貫教育校桜学園へ
- (3) 数学科 箕浦 孝徳 先生 異動 新島村立新島中学校へ
- (4) 保健体育科 宮坂 春子 先生 異動 板橋区立志村第二中学校へ
- (5) 保健体育科 武田 哲平 先生 退職 福岡県大牟田市立甘木中学校へ
- (6) 理科 小川 郁 先生 退職
- (7) 学校生活支援員 石井 臨子 さん 任期終了
特別支援生活支援員として練馬区立大泉中学校へ
- (8) こころのふれあい相談員 三井 美奈子さん 任期終了
特別支援教室専門員として練馬区立大泉西中学校へ



〔転入〕

- (1) 技術科 大矢 裕之 先生 練馬区立上石神井中学校より
- (2) 保健体育科 黒滝 宗寛 先生 東久留米市立東中学校より
- (3) 保健体育科 西山 博城 先生 世田谷区立芦花中学校より
- (4) 理科 栗原 司 先生 新規採用
- (5) 特別支援教室専門員 川又 合子 さん 練馬区立北原小学校より
- (6) 学校生活支援員 櫻井 一希 さん 練馬区立富士見台小学校より
- (7) こころのふれあい相談員 五十嵐 淳子さん 新規採用



平成31年度 校内組織

校長	晴佐久和彦	副校長	益子 文彦		
事務主任	多胡 幸恵	事務補助員 (臨時)	高橋 陽子 六本木千恵子	栄養補助員	伊藤 頼子

学年	クラス	担任氏名 (教科)	副担任氏名 (教科)
1 学年	A組	藤田 琢治 (社会)	大矢 裕之 (技術) 小林 永枝 (英語) 新井 里佐 (音楽)
	B組	栗原 司 (理科)	
	C組	西山 博城 (保体)	
	D組	日下部 涉 (数学)	
	E組	田村あけみ (国語)	
2 学年	A組	森山 滋 (社会)	西宮 靖博 (国語) 安江 恵 (英語) 池田 博子 (養護) ※学年付き
	B組	井出美智留 (理科)	
	C組	白井 理恵 (保体)	
	D組	伊藤 大智 (数学)	

主任・担当等	
1 学年	藤田 琢治
2 学年	森山 滋
3 学年	今成 美保
教 務	大矢 裕之
生活指導	黒滝 宗寛
進路指導	深津 肖子
保健給食	池田 博子
研 究	西宮 靖博
道徳教育推進教師	田中 進

3 学年	A 組	深津 肖子 (家庭)	田中 進 (理科) 高野 正子 (美術) 今成 美保 (数学)
	B 組	酒井 大樹 (英語)	
	C 組	佐藤ひろみ (国語)	
	D 組	黒滝 宗寛 (保体)	
特別支援教室巡回指導教員 高橋 庸介・菊森 由真			

特別支援教育コーディネーター	西山 博城
小中一貫クリエイター	高野 正子
学校いじめ対策推進教員	伊藤 大智
リソビック・パソビック教習員	黒滝 宗寛

非常勤講師	得居 秀匡 (社会)	小堀 邦敏 (数学)	本橋 雅夫 (理科)
学力向上支援講師	黒澤 明子 (英語)	学校図書館支援員	藤生 千紘 (大泉図書館)
スクール カウンセラー	野口 浩	学校生活支援員	櫻井 一希
特別支援教室専門員	川又 合子	心のふれあい相談員	五十嵐 淳子
用務 (民間委託: 武翔総合管理)	竹居 秀夫 濱本 勝枝 並木 恭子		
給食 (民間委託: シダックス大新東ヒューマンサービス)	福田 淑子 宮原 啓子 多田由美子 笠井 樹里 名古屋美妃 瀧田 恵子 川合日登美 吉田 康子 杉本 洋子 横尾 明美		
施設管理 (練馬区シルバー人材センター)	山口 雄三 竹好 俊二 千葉 祐亨 羽鳥 栄		

平成 3 1 年度 生徒数

	第 1 学年	第 2 学年	第 3 学年	全学年
男子	9 2 名	8 2 名	8 0 名	2 5 4 名
女子	9 0 名	7 1 名	7 3 名	2 3 4 名
合計	1 8 2 名	1 5 3 名	1 5 3 名	4 8 8 名

第 5 8 回入学式 新入生誓いの言葉

やわらかく暖かな風に舞う桜とともに、私たち 1 8 2 名は今日、大泉学園中学校の門をくぐりました。昨年の 7 月西日本豪雨という、大きな災害がありました。それは、2 0 0 人以上の命を奪ってしまった災害です。中学校の入学式を迎えることができなかった子もいます。私たちが保護者や先生方、先輩方に温かく見守られながらこのようなすばらしい入学式に参加できるということに心から感謝したいと思います。そして、新しい仲間と出会えたことをとても嬉しく思います。

小学校を卒業したばかりの私たちには、まだ制服が少し大きく感じられます。新しい生活に不安な気持ちを抱く反面、どんな先生と出会えるのだろう、どんな生活が待っているのだろう、と心を弾ませています。

学習面では、算数の教科書で紹介されていて興味を持った「ルート」の学習が楽しみです。新しい知識を身に付けることができるからです。一方で、私は社会科の歴史が少し不安です。これまでよりもたくさんの知識を身に付けることができるか心配だからです。しかし、ノートの取り方を工夫したり、兄弟に教わったり、内容を自分なりにまとめたりしながら、学習に取り組んでいきた



いと思います。

定期考査では、時間の使い方を工夫することが大切だと聞きました。行事や部活などの活動と両立できるよう、計画的に準備を進めていきたいです。また、自宅で自然に机に向かう習慣もつきたいと思っています。

運動会や宿泊などの行事も楽しみです。私が一番楽しみにしている行事は合唱コンクールです。なぜならクラスみんなで力を合わせて、きれいな声を作り上げなければならないからです。合唱コンクールで力を合わせることができるよう、普段からクラスの仲間との関係を深めていこうと思います。また、部活動の時間も大切にしていきたいです。

部活動は、先輩方と過ごすことができる貴重な時間です。先輩に褒められること、しかられること、教わることがあると思います。1つ1つを心に刻み、学んでいきたいです。私たちには分からないことがこれからもたくさん出てくると思います。しかし、一人で悩まず、友達や先輩方、先生方に支えていただき、楽しい中学校生活を送りたいです。

最後になりましたが今日、私たちの入学式に出席してくださいましたご来賓の皆様、校長先生、副校長先生をはじめとする先生方、先輩方、そして保護者の皆様、本当にありがとうございました。

これからの3年間、悩むことや立ち止まってしまうこともあると思います。しかし、中学校生活の1日1日を大切にしながら、みんなで力を合わせて困難を乗り越えていくことをここに宣言し、誓いの言葉とさせていただきます。

平成31年4月9日 新入生代表 香澤 咲月

練馬区学校連絡メール利用登録のお願い

練馬区教育委員会では、災害時や緊急時に、あらかじめ登録した保護者のメールアドレスに学校等から生徒の状況や防犯の情報、また行事などに関する情報を配信する「練馬区学校連絡メール」システムを平成25年9月より導入しています。大泉学園中学校では、迅速に全ご家庭に連絡をとる手段として、この「練馬区学校連絡メール」への登録を全ご家庭にお願いしております。

先日、新入生の全ご家庭に「登録手順書」をお配りしました。在校生に関しても、多くのご家庭ですすでにご登録いただいておりますが、メールアドレスを変更したことなどでメールを受信できないご家庭があるようです。学校に登録手順書を用意しておりますので、これから登録をされる方や再登録をされる方はご連絡ください。迷惑メール対策が自動設定されている場合は、本メールのドメインを指定受信できるように設定していただくことが必要となります。

分からない場合は、登録手順書にあるコールセンターへお問い合わせいただければ幸いです。ぜひ、全ご家庭に登録していただき、有効にこのシステムを利用していきたいと思っています。ご協力をお願いいたします。

